

# Campus

205

全大会の広報誌

Dec. 2014

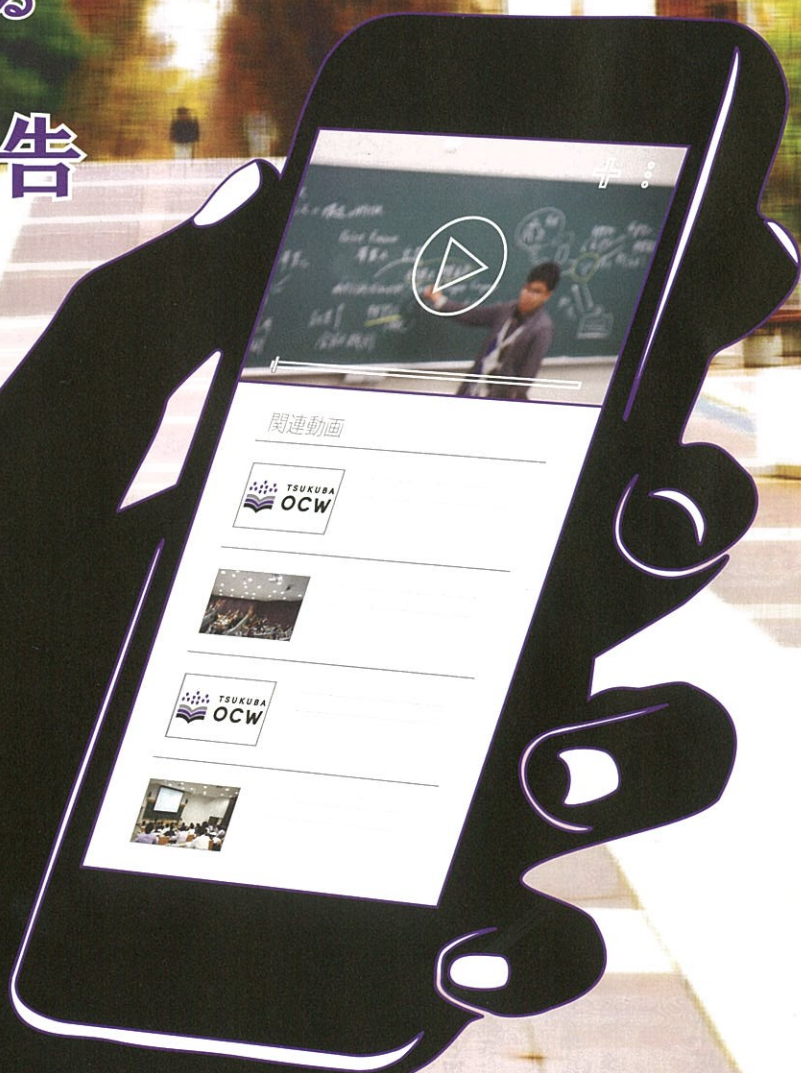
## 教室も単位もない講義

筑波大学オープンコースウェアに迫る

## 大学を動かす場

全大会の会議を掘り下げる

## 全大会活動報告



# 教室も単位もない講義

## 筑波大学オープンコースウェアに迫る



オープンコースウェア (OCW) とは、講義などをインターネット上で無償公開する活動だ。

誰でも利用でき、気軽に大学での教育や研究を知ることができる。学内外へ筑波大学の教育や研究を伝える、筑波大学オープンコースウェア (TSUKUBA OCW) の活動を取り上げる。

(編集者：太田宙輝、平田瑞季、宮内優衣)

## 筑波大学の魅力を発信

— TSUKUBA OCW の役割と可能性 —

オープンコースウェアとは？

誰にでも、専門的な知識や技能を学ぶ機会を提供する取り組みがある。大学の講義動画などをインターネット上で無償公開する活動、オープンコースウェア (OCW) だ。世界各国の大学で実施されており、筑波大学は06年に開始した。

14年現在、TSUKUBA OCW のウェブサイトに1日に約2000ほど、多い時には約3000以上のアクセスがある。動画は動画投稿サイトでも公開されており、SNSで共有しやすいよう工夫されている。

TSUKUBA OCW の特徴

TSUKUBA OCW は講義動画だけでなく、筑波大学ならではの魅力を発信している。

TSUKUBA OCW の特徴は、講義動画を公開した教員に取材し、取材動画を公開していることだ。研究内容と同時に、研究を始めた動機や目的を知ることができ、研究をより身近に感じられる。



筑波大学オープンコースウェア  
UNIVERSITY OF TSUKUBA OPENCOURSEWARE



TSUKUBA OCW について話す加藤教授と岡助教

今後の TSUKUBA OCW

動画数の増加に伴い、14年度中にウェブサイトを新装する予定だ。検索機能や講義動画の説明文を追加することで、より利便性の高いものを目指す。

今後の展望について、TSUKUBA OCW を運営する加藤和彦教授（システム情報系）と岡瑞起助教（システム情報系）には考えがある。「TSUKUBA OCW に終着点はない。この活動がより筑波大学の魅力を発信できるよう、常に最良を目指し改善していきたい」と加藤教授、「Lightning Talks など、学生が主体の活動も取り上げていきたい。学生とともに筑波大学の魅力を発信していければ」と岡助教は語る。

公開中の動画 (一部抜粋)

筑波大学オープンコースウェア | TSUKUBA OCW | <http://ocw.tsukuba.ac.jp/>



い が ら し さ ち こ  
インタビュー動画：五十嵐沙千子准教授

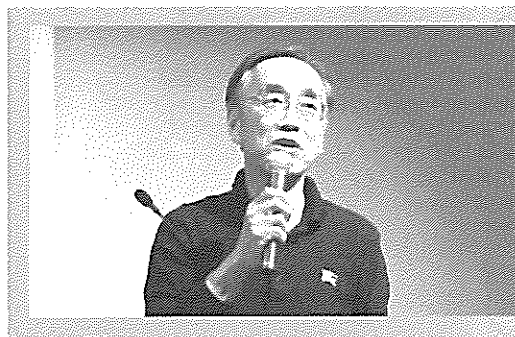
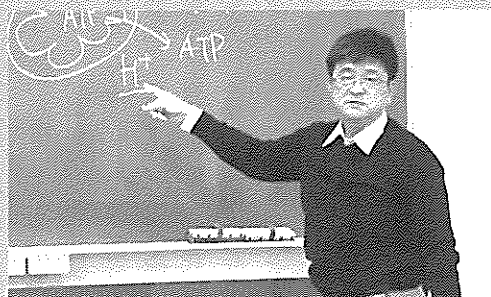
『哲学カフェとは何か』

哲学カフェで行われている取り組みやその魅力について五十嵐准教授（人文社会系）に聞いたインタビューだ。哲学カフェでは立場に関係なく教師と学生が議論できる。参加者の共通の興味から生まれたテーマについて掘り下げていく。

ぬ ま た お さ む  
講義動画：沼田 治 教授

『細胞学概論』

沼田教授（生命環境系）による、細胞学の基礎講義だ。真核細胞の細胞内オルガネラの構造と機能、細胞運動や小胞輸送、細胞分裂などのしくみ、そして細胞周期に関して解説、細胞学の基礎の理解を深められる。筑波大生にも評判のこの講義、現在、全10回中6回を視聴できる。



お お こ う ち の ひ ろ  
講演会動画：大河内信弘教授

『がん治療のリアルなはなし』

大河内教授（医学医療系）によるがん治療に関する講演。がんプロ公開市民合同シンポジウムで発表されたもので、医学に関する知識がない人にもわかりやすい講演となっている。手術動画も含まれており、よりがん治療についてリアルに知ることができる。

「学問の壁をなくしてほしい」

い が ら し さ ち こ  
— 五十嵐沙千子准教授 —

五十嵐准教授はTSUKUBA OCWに動画を公開する教員の1人だ。TSUKUBA OCWを学生にどのように活用してほしいか尋ねた。

TSUKUBA OCWを活用し、専門外の学問分野も学ぶ機会を増やしてほしいという。「学問は便宜上分類されているだけ。学びに境界線はいらない」

「TSUKUBA OCWは学問が出会う場だ」と五十嵐沙千子准教授（人文社会系）は話す。「TSUKUBA OCWの魅力は、さまざまな学問分野を気軽に学べることだ。新しい学問を知り、別の視点を得ることで、学生には二つの利点がある。一つ目は、自分の学ぶ学問を客観的に捉え、再認識できる点だ。各学問分野によって研究方法は異なるため、他の学問と比較することで、研究方法や概念を見直すことができる。「TSUKUBA OCWをきっかけに、専門分野への固定観念を打ち破ってほしい。」二つ目は、複数の学問分野を組み合わせることで、新しい発想が生まれる点だ。例えば、ロボット「SUITAL」、身体機能の増幅を目的に、医学、工学、情報科学を駆使し制作された。「複数の学問が出会うとき、学問は新たな広がりを見せる」

Profile

い が ら し ・ さ ち こ

所属：人文社会系

職名：准教授

専攻：哲学・倫理学

TSUKUBA OCWに動画を公開している。主な動画は「哲学カフェとは何か」。



哲学カフェの様子